

令和5年度活動報告

会員数	依頼会員	1,811人
	協力会員	376人
	両方会員	151人
		合計 2,338人

活動内容 BEST 5

1位	保育施設までの送迎	412件
2位	子どもの習い事等への預かり	215件
3位	保育施設の保育開始前や保育終了後の預かり	205件
4位	小学校、養護学校等の登校前の預かり	200件
5位	放課後児童クラブ終了後の預かり	137件
		総件数 1,804件

サブリーダーさんの紹介

令和6年度お世話になる5人のサブリーダーさんです。センター閉所時に緊急依頼が発生した時は、アドバイザーにかわり援助依頼を受け付けて調整したり、講座のお手伝いもしていただきます。とても心強い協力会員さんでもあります。

上段左から 小野さん(伊丹) 浅尾さん(奥畑) 谷さん(寺本)
下段左から 木場さん(瑞ヶ丘) 木山さん(行基町)



“ひとつひとつの出会いを大切に、みんな笑顔になれますように☆”

事務局よりおねがい

◆依頼・両方会員さんへ

○お顔合わせの済んでいる協力会員さんへ直接援助活動を相談して受けてもらえたら、必ずセンターに受付のご連絡をお願いいたします。センターに連絡のない場合は補償保険が適用されませんのでご注意ください。

◇協力・両方会員さんへ

○令和6年度がスタートしました。援助活動をされた令和5年度の活動報告書がまだお手元にありましたら、早急にセンターまでご提出をお願いいたします。

¥報酬に対する課税について

※税法上の解釈及び確定申告等についての詳細は各自の勤務先及び国税庁のホームページ、税務署にて確認してください。
ファミリー・サポート・センターの援助活動で得た報酬額(おやつ代、食事代、交通費、おむつ代等の実費は除く)は、税法上「雑所得」となります。
雑所得(ファミサポの報酬額)と、給与所得(他のパート、アルバイト等で得た収入)の合計が年間(1月1日～12月31日)で48万円を超えると、課税対象になります。またサラリーマンの方は、給与所得及び退職所得以外の雑所得を含めた金額の合計が年間20万円を超えると確定申告の対象となります。

会員 随時募集中!!

年々援助の輪が広がっておりますが、中にはまだ育児ファミリー・サポート・センター事業をご存知ない方もいらっしゃると思います。今お近くに、支援が必要な方、また、今なら支援ができるという方がいらっしゃいましたら、このお便りと共にご紹介いただければありがたいと思います。よろしくおねがいいたします。

お申し込み・お問い合わせ先

伊丹市育児ファミリー・サポート・センター事務局

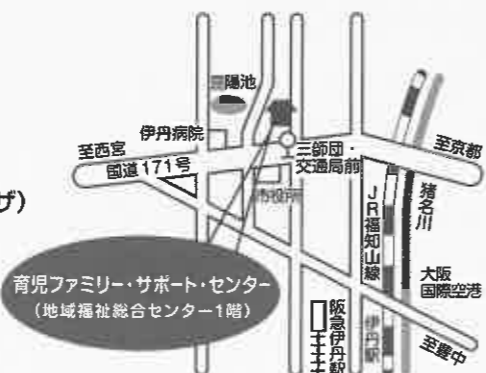
〒664-0014 伊丹市広畑3丁目1番地

伊丹市立地域福祉総合センター1階(いたみいききプラザ)

TEL・FAX 072-772-4560

開館時間 午前9時～午後5時まで 休館日 日・祝日、年末年始

交通機関 伊丹市バス「三師団・交通局前」バス停下車すぐ



この印刷物は2,500部作成し、印刷経費は1部あたり21.67円です。

育児ファミリーサポート便り

発行年月 令和6年6月

第55号

育児ファミリー・サポート・センターは、「育児の援助を受けたい人」と「育児の援助を行いたい人」がお互いに会員になって、子育て中の人や働く人の家庭を地域で支えるシステムです。

令和6年度 必須講座 第1回

申込随時

預かりを行う会員は全8講座の受講が必要です。

※少しの時間の預かりや送迎のできる方も大歓迎です。お待ちしております。

安全・事故 事故対策講習会

講師：NPO法人 C・キッズ・ネットワーク

令和6年 6/29(土)

時間 9:30～11:00

場所 いたみいききプラザ 3階

子育て支援サービスを提供するために 実際に活動を行うにあたっての 手順やルール、注意事項について

講師：育児ファミリー・サポート・センター アドバイザー

令和6年 6/29(土)

時間 11:10～12:40

場所 いたみいききプラザ 3階

安全・事故 乳幼児の緊急救命講習会

講師：イタミライフキーパー 応急手当普及員

令和6年 6/30(日)

時間 9:30～11:00

場所 いたみいききプラザ 3階

心の発達とその問題 こどもの障がいの種類や 特徴について

講師：市こども発達支援センター 職員

令和6年 7/1(月)

時間 9:30～11:00

場所 いたみいききプラザ 3階

厚生労働省より通知があり、乳幼児の緊急救命講習会(AED、心肺蘇生等)及び事故対策講習会について、援助活動を行うためには5年に1回の受講が必須となりました。

平成27年度～平成31年度(令和元年度)に全受講された方は早急にご受けていただきますようよろしくお願いいたします。

令和6年 7/1(月)

時間 11:10～12:40

場所 いたみいききプラザ 3階

心の発達とその問題 障がいのあるこどもの関わり方について

講師：市こども発達支援センター 職員

令和6年 7/1(月)

時間 11:10～12:40

場所 いたみいききプラザ 3階

こどもの世話 こどもが快適に過ごすための 必要なケアと環境づくり

講師：市母子保健課 保健師

令和6年 7/2(火)

時間 9:30～11:00

場所 いたみいききプラザ 3階

こどもの栄養と食生活 こどもの栄養と食生活

講師：市健康政策課 栄養士

令和6年 7/2(火)

時間 11:10～12:40

場所 いたみいききプラザ 3階

保育の心 育児支援者としての心構えと 親子との関わり方について

講師：市立北保育所 副所長

令和6年 7/3(水)

時間 9:30～11:00

場所 いたみいききプラザ 3階

講座場所はいたみいききプラザ3階 会議室1、保育室は会議室2にて行います。

●各講座には定員がありますので事前にお申込みください。 ●参加費は無料 ●一時保育あり(1歳以上就学前まで) 保育料(1人 300円 2人目以降 150円) ※事前に事務局にご連絡ください。

4月1日に子育て支援センター長兼育児ファミリー・サポート・センター長に着任いたしました前田嘉徳と申します。こども施策の部署でお世話になるのは初めてですが、こどもたちが楽しく遊ぶ姿や笑顔がたくさん見られるのをとても楽しみにしています。

さて、伊丹市の育児ファミリー・サポート・センター事業は平成9年度から開始されている事業です。そして、子育てには欠かせない事業として定着しています。

子育ての支援をしてほしい「依頼会員」と地域で子育てを支援したい「協力会員」の間を繋ぎ、こどもたちの健やかな成長に寄与するとともに、地域でのつながりがとても期待されております。

子育てをひとりで抱え込まないことがとても大切で、ますます本事業の重要性は増していくものと考えております。微力ながらこれからみなさんのお役にたてれば幸いです。よろしくお願いいたします。

スキルアップ講座

たたみ1畳でデキル!あそび術

講師 ドコデモ 榎本英樹さん

令和5年12月3日(日)

たたみ1畳の広さでできるあそびを体験しました。カードゲームや身近な材料でできるあそびを通して、やる気・役割・工夫・性格・会話・笑い・くやしさを経験することができることを学びました。



こどもの症状別ケアと大人の健康管理

講師 保健師 鎌田 光さん(市健康政策課)
山野井 美雅巴さん(市母子保健課)

令和5年12月8日(金)

こどもの緊急時の対応と気づかなかった危険なポイントを知ることができました。実際に体組成計で測定し、自身の身体について見つめ直し、健康管理について学びました。簡単なストレッチで身体をほくしてリラックスできる良い機会となりましたとの声が届きました。



令和5年度 講座の報告

必須講座 ~第2回~

23名の方に受講いただき、その内10名が全受講されましたので、修了証をお渡しいたしました。

令和6年
2/2

〈心の発達とその問題〉

こどもの障がいの種類や特徴について

講師：市こども発達支援センター 坂本真琴さん

こどもの障がいの種類(自閉症スペクトラム・学習障害・ADHD)の特徴や、こども発達支援センター(あすばる)のたんぼぼ・カルミア・つつじ・きぼう、それぞれの取り組みを詳しく知ることができました。



令和6年
2/2

〈心の発達とその問題〉

障がいのあるこどもとの関わり方について

講師：市こども発達支援センター 坂本真琴さん

こどもの特徴(順番が待てない、遊びがやめられず帰れない、部屋の中を走り回る、大きな声をあげるなど)に合わせてどのように関わっていったらよいかを話し合いました。



令和6年
2/3

〈安全・事故〉

事故対策講習会

講師：NPO法人C・キッズ・ネットワーク 酒井富美子さん

具体的な危険事例を写真や動画を見てわかりやすく学ぶことができました。めがねを使ったこどもの視野体験では、こどもと大人の視野範囲の違いに驚かされていました。知っていれば防げる事故がたくさんあることも実感されました。



令和6年
2/4

〈安全・事故〉

乳幼児の緊急救命講習会

講師：イタミライフキーパー 応急手当普及員
宮崎涼二さん 吉川潔志さん

3グループに分かれて乳児・児童・大人の人形を使い、心肺蘇生法・AEDの操作を実際に体験しました。自分の家の近くどこにAEDが置いてあるのか、実際に歩いて確かめておくことで、いざという時のために心の準備ができることを学びました。



令和6年
2/4

〈子育て支援サービスを提供するために〉

実際に活動を行うにあたっての手順やルール、注意事項について

講師：育児ファミリー・サポート・センター アドバイザー

前半は、安心して安全にサポートしていただくための約束ごとや手順などをお話し、後半は、こんなときどうしますか?のテーマでいろいろな事例を挙げてみなさんで考えていただきました。



令和6年
2/5

〈子どもの世話〉

こどもが快適に過ごすための必要なケアと環境づくりについて

講師：市母子保健課 保健師 西村琴音さん

こどもの年齢別の発達や危険な物(ボタン電池・タバコ・ドラム式洗濯機など)や場所について学びました。最近の子育て事情も知ることができました。



令和6年
2/5

〈こどもの栄養と食生活〉

こどもの栄養と食生活について

講師：市健康政策課 栄養士 池田典子さん

食中毒の種類や予防法、年齢に合わせた食事の作り方を学びました。様々な飲み物や食べ物に含まれている脂質や糖分の量を知り、びっくりされていました。



令和6年
2/8

〈保育の心〉

育児支援者としての心構えと親子との関わり方について

講師：市立こばと保育所 副所長 中西恭子さん

保護者やこどもとの関係づくりにおいて、「命を預かる」という自覚をもち、家族以外で安心できる場所や存在となり、一人ひとりの人権を大切にすることが預かる側の役割と心構えであることを学びました。



交流会

わいわい♥おしゃべり会

令和6年2月17日(土)

初めてのわいわい♥おしゃべり会を開催しました。参加人数は少なかったのですが、援助活動を実際に行った内容をみなさんに聞いてもらったり語り合ったり「同じ、同じ!」と共感したり、最後にみなさんの嬉しかったことを聴かせてもらってあっという間でした。みなさんからも「とても有意義な時間でした」「みなさんとおしゃべりができてよかったし、安心できました」と感想が届きました。

